

平成31年度さいたま市立七里中学校グランドデザイン

確かな学力・豊かな心・健やかな体、豊かなかかわり合い

さいたま市立七里中学校

・日本国憲法、
・教育基本法・学校教育法
・学習指導要領等関係諸法令
・さいたま市学校教育ビジョン

学校教育目標

・生徒の実態、生徒の願い
・保護者・地域の願い
・地域の特色
・学校の実態

輝く笑顔 誇れる学校

安全・安心、教育環境の整備・充実

家庭・地域・関係機関・関係団体との連携

○目指す生徒像

- 1 自ら課題を見つけ、より良い解決を求めようとする
「進んで学習する生徒」
- 2 自他を尊重するとともに、正義を愛する心、感動する心
を持った 「心豊かな生徒」
- 3 心身の健康の大切さを知り、自ら積極的に鍛えようとする
「健康でたくましい生徒」
- 4 他者と話し、「輪」「和」を築く
「豊かな人間関係を創れる生徒」

○目指す学校像

- 1 生徒が、学ぶ楽しさ、生きる喜びを味わえる学校
- 2 教職員が、やりがいと誇りを持てる学校
- 3 保護者・地域の期待に応え、信頼され、愛される学校

○目指す教師像

- 1 常に学ぶ教師
- 2 常に生徒とともにある教師 生徒を大切にできる教師
- 3 高い規範意識をもち、人間性豊かで、誠意ある教師
- 4 期待される教師・支え合う教師

学校経営の重点・努力点

- (1) 教職員の指導力を高め、授業力の向上・充実を図り、生徒の基礎学力、学ぶ意欲の向上を図る。
 - 授業の質を高める。
 - 適切な計画の下、授業時数を確保する。
 - 信頼性・客観性のある評価を行う。
 - 生き方指導としての進路指導を充実させ、生徒の学習へのモチベーションを高める。
 - 教職員の資質向上に努める。そのために学校内外のさまざまな研修の活用とともに授業研究を行う。
- (2) 一人ひとりを大切にしながら積極的な生徒指導、教育相談活動を展開し、不登校の解消を目指す。
 - 当たり前のことが当たり前に行えることを目指し、軸のぶれない指導をする。
 - 生徒の人格を認め、その思いを受け止めて受容する一方、毅然とした態度で示し、指導する。
 - ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた指導を行う。(長所を見つけて伸ばす指導の実践)
 - 関係職員、関係諸機関等と連携するなど、教育相談を充実させ、生徒に寄り添う。
 - 道徳教育を充実させ、いじめや差別をなくし、思いやりの心、自他の生命を尊重する心を育てる。
 - 学校行事や諸活動を通し、ひたむきに全力で取り組む経験をさせるとともに成功体験とさせる。
- (3) 家庭及び地域との連携の一層の強化を図り、信頼され、愛される学校づくりを推進する。
 - 組織マネジメントを確立し、説明責任を果たせる学校づくりを進める。
 - 学校評価を学校づくりに生かす。
 - 地域の教育力、教育資源を学習に取り入れ、活かす。(土曜チャレンジ授業、小学校との連携)
 - 家庭訪問や三者面談、各種たよりの発行等を通して、学校からの情報発信と、家庭・地域からの意見・要望の受信に努め、情報連携、行動連携を強化する。
- (4) 基礎体力と機動力のある組織づくりを一層推進する。
 - 各主任を中心に学年・分掌・部会の連携・協体制を確立し、学校経営への積極的な参画を進める。
 - 「報告」「連絡」「相談」「見届け」の徹底。全職員の共通行動。
 - 学校における働き方改革を進める。
- (5) 安心・安全で、「学びの場」にふさわしい教育環境づくりを一層推進する。
 - 「清掃は心を磨く授業」、環境美化活動を推進する。
 - 言語環境を整備し、お互いを尊重し合う場づくりを推進する。
 - 施設、設備の有効活用を図り、安全点検の励行と計画的な修繕を実施する。

PCDA サイクル

PCDA サイクル